

# 13期生「Honor Student(オナースチューデント)\*」に 選ばれた先輩方にお話を伺いました。

取材記事 / 立花 和将  
\*在学中RBSの発展に貢献が著しかった院生に贈られる称号

— RBSでの学びを実践でどのように活かしていますか? —

**杉山**：私は修了後、立教大学経営学研究科の博士課程後期課程に進みました。RBSでの修士論文作成を通して学んだ先行研究の探索や自分の思考を言語化する実践的な学びは今、大いに役立っています。またRBSには様々なバックグラウンドを持った多くの院生がいました。学友として多様な業種の方と接点を持てたことも財産になりました。

**阿部**：私の修了研究は、所属する業界の課題をテーマに取り上げました。よって、修士論文に至る研究プロセスで得られた知見が、今の仕事にも十分に活かされていると感じています。執筆した修論は、勤務先の社長にも提出しました。

**衣田**：ビジネスシミュレーションでは、大企業における社内新規事業の企画提案、企業診断では、スモールビジネスのプランニング、課外授業の「彩プロジェクト」では、ブランド活用した新規事業の企画立案と様々なシチュエーションでビジネスプランを策定する経験を積むことができ、経営コンサルタントとしての現在の仕事に役立っています。

— 入学時と現在の自分で何か変化はありましたか? —

**阿部**：ロジカルな思考法が身に付くとともに、従来思い込みで捉えていた物事に対して、他方面からアプローチするクセができました。考え方の視角が広がったと言えるでしょう。また、授業や諸活動におけるプレゼンテーションを通じて、人前で話す度胸が付いたと思いますね。

**衣田**：実務の中で培った経験に、学術的な裏付けを得ることができたので、改めて自信が付きました。仕事で対応する専門職の実務家とも対等な立場で話ができるようになったのは収穫でした。

**杉山**：授業では今までの業務キャリアで触れた事象が課題として取り上げられる事が多く、改めてディスカッションを行いレポートにまとめることで、論理的な思考力がどんどん鍛えられ、自分の問題意識がクリアになりました。入学時に興味を持っていた事に対し更に探究心が湧き、また知らない事に対する謙虚さの大切さを感じています。

— 在学中、特に意識していた事は何ですか? —

**衣田**：仕事を通じて経験値のある分野については、アカデミックの視点で深耕し、知らない領域や苦手な分野についても、知見を広げるため率先して授業を履修するようにしました。



左から杉山章さん、衣田秀昭さん、阿部正樹さん

**杉山**：幅広い分野を万遍なく学ぶとともに、中でも自分の専門分野を特に深めるよう努力しました。また、授業内のレポート等ではそこで求められているものは本当は何なのかを意識することで、エビデンスに基づいて文章をまとめる力を伸ばすことができたと思います。

— 在校生に向けてメッセージをお願いします。 —

**衣田**：皆さんは、RBSでの2年間で学ぶ目標を設定していますか?もし無ければ、修了した自らの姿をイメージして在学中に色々なカリキュラムを通して成長して下さい。自らを変えるチャンスは、たくさんあると思います。

**阿部**：2年間は本当に短い。今、修了して改めて思うことは、在学中において、これまで経験できない様々な学びのチャンスがあったことでした。訪れる機会をスルーしてしまうか、キャッチするかは自己の判断となります。少なくとも私は入学時に、ある学友が言っていたことを片時も忘れずに、修了まで実践してきました。「迷ったらGO!」。おかげでオーバーフロー気味の大学院生活となりましたが、終わってみると、自分自身の成長を体感することができます。是非、皆さまも!

**杉山**：大学院での学びはどこまで入れ込むかは自分次第です。単に習うのではなく先生と議論して探求する姿勢をしっかりと持って下さい。そして本当に頭脳が汗をかくのを実感するような勉強をして下さい。

## PROFILE

### 杉山 章さん

RBS13期生(総代)。日産自動車㈱に入社し新車開発など30年以上自動車産業に携わる。アメリカ駐在やEVプロジェクト担当等を歴任。現在もVolvoグループUDトラックス㈱にてプロジェクトマネジメントに従事。RBS在学中はBizCom編集長を務める。

### 衣田 秀昭さん

RBS13期生(副総代)。大手電機メーカーで、企画・管理部門を20数年歩み、その後システム開発会社の経営企画本部長として、香港市場でのM&A等を手掛ける。大学院入学を機に、新規事業の立上げ支援や資本政策のアドバイザー等のコンサルタントとして独立。

### 阿部 正樹さん

RBS13期生。王子ネピア(株)マーケティング本部所属。在学中はBD研代表、BizCom編集委員、JBCC実行委員などを務めた。修了後は、アドバイザー・BD立教会の幹事となり、引き続きRBSをバックアップする。

## 編集後記

EDITORS POSTSCRIPT

BizCom編集部にも新しいメンバーが加わりました。これから益々盛り上げていきたいと思えます。  
(立花 和将)

あっという間に春学期も後半になりました。この早さで2年生が終わっていくと考えると寂しくなりますね。  
(大山 裕司)

立教にはたくさんの施設や設備があります。今後は、まだ触れていないそれらに挑戦したいと思います。  
(内田 孝嗣)

立教での学びの中での確かな手応えを感じています。貴重な日々を大切に過ごしていきたいです。  
(森下 開理)

新1年生も入ってきて、RBSも去年以上に盛り上がってきました!今号のBizComも入魂の出来です!  
(鈴木 剛)

残り1年。この学びの機会を存分に楽しみ、苦しみ、充実した学生生活にしていきたいです。  
(山本 謙士)

今年の夏は猛暑らしいので、頭から湯気が出るかも…。残りわずかな大学院生活。ラストパート頑張ります!!!  
(土手内 真奈美)

早くもM2春学期が終わろうとしています。あっという間であるう2年間。仲間との繋がりを大切に、全力で駆け抜けます!  
(小松 智子)

先輩と呼ばれた瞬間に2年生ということ意識し始めました。日々悩むことも多いですが、少しずつ頑張りたいと思います。  
(張 閃閃)

M1の我々は大学院生活への期待で溢れています。幅広い知識を身に付け、自ら新しいことに挑戦しましょう!  
(コウ カク)